

SSKP
はばただより
vol.110

編集 社会福祉法人おおぞら会 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者 三浦 明雄

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9

TEL 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274

URL <http://habatake.jp/>



～満開の桜を背景に～

新年度がスタートしました！

《はばたけ出発式～お花見(野川公園)》

新年度が始まりました。4月1日には恒例の出発式が行われ、利用者・家族・職員が勢揃いしました。各班の紹介では、メンバーひとりひとりがマイクを手に希望や抱負をアピールしました。

出発式後は、お寿司屋さんやレストランなどで外食を済ませて野川公園へ。満開の桜を眺めたり散策やキャッチボールなど、ゆったりとしたひとときを過ごしてきました。

4月から職員の態勢も一部変わりましたが、各グループ間で連携しながら、全員で一丸となっはばたけをアピールしていきたいと思ひます。気持ちも新たによろしくお願ひします！

3万枚のぬくもり...製作中！ “あきゅらいず美養品”さんのお仕事 がんばっています！！

出会い

「こんにちは」…2月の始め、香草亭を訪ねてこられた2人の女性。名刺には“あきゅらいず美養品”というお名まえ。化粧品の会社とはばたけ！？…接点の見当たらない私たちが戸惑う中、社員さんは「はばたけさんの商品がかわいくて来たんです！」と商品棚を見ながら、目をキラキラさせて物色。その姿に「なんだか通じるものがありそう」とこちらもなんとなく気持ちが和んだ“出会い”。よくよくお話を伺うと…あきゅらいずさんは、目黒のオフィスから、はばたけの近所にお引っ越しをされたばかりとのこと。この地域でつながりを持ちたい…という思いで周辺のお店などを見ていて、そこではばたけの商品と出会ったとのことでした。

はばたけのがいんです

自然のものにこだわった商品を作るあきゅらいずさんは、はばたけで作る手仕事の商品を“すてきだ”と感じてくれました。そしてお仕事として、何かできないかと考えて下さったのです。それは、「障がいがある人の作ったもの」という入口からではないことがお話しする中でわかり、何よりそれが一番うれしかったのです。

こうして始まったあきゅらいずさんのお仕事。具体的には、「ありがとうキャンペーン」でお客様に贈るプレゼントとして、はばたけのてすきはがきを採用したいとのことでした。その数なんと30,000枚！（驚）…まずは、今までに見たことない数字にびっくり。てすき班のメンバーに「残業もあって大変だけど、このお仕事を受けてもいいですか」と相談し、みんなの「がんばる」との声で決断。正直なところ、職員も想像のできない数字に判断のしようがなかったのですが、決め手は「これに惚れてしまった」という社員さんの言葉でした。



毎日の“てすき できあがり表”…今日もあと少し！

きびしい現実

期待に応えたい…意気揚々と始めたてすき作業でしたが、実際に1日600枚を漉かないと間に合わない現実。今まで1日250枚漉いていたはがき作りは、そのマイペースな日常から一転。そんな状況に職員の間でも「この状況では厳しいんじゃないか」そんな声も挙がり、議論や見直しを重ね、途中であきゅらいずさんとも相談をさしてもらいました。それでも「はばたけさんのがいんです」とおっしゃってくれて、その言葉にあらためて奮起！…それから現在、てすき班だけでなく、他の班の利用者も職員も…みんなの力で一回目の納期に向けてがんばっています。恥ずかしながら、それだけの大事な仕事だということを今になって痛感しています。利用者にとって自分たちが認められるという実感は何よりのやりがいにつながります。大変な毎日です

が、みんなその意味を分かっているからこそがんばれているのだと思います。

第一回目の納期は5月20日。私たちの見通しが甘く2回目の納期を延ばしてもらうなど、あきゅらいずさんにもご迷惑をかけながらですが、はばたけのはがきを気に入ってくださったあきゅらいずさんや、はがきが届くお客様のために、ただいま奮闘中です！



牛乳パックは近所に回収にいきます！

←陰干し中のはがきです。

1000人のわ をつくろう！

・・・おおぞら会の新事業を応援してください・・・

私たち「社会福祉法人おおぞら会」は、これまで障がい者の地域生活を支えるために、通所施設、グループホーム、移動支援（ガイドヘルパー）・居宅介護（ホームヘルパー）、短期入所（ショートステイ）を開設してきました。そしてこの3月より、6つ目の事業となる児童デイサービス＝「あすはKids」をスタートさせました。

しかし、今なお「はばたけ」を希望する待機者が7名、「サポートネットあすは」の待機者は常時20名ほどいます。また、利用者の高齢化がすすむ中で、知的障がいのある人でも安心して利用できる介護事業所が必要であることを私たちは実感しています。

そこで、平成23年度8月の開設をめざして、同じ三鷹市野崎に障がい者の通所と高齢者介護（小規模多機能型居宅介護）事業の両方を併せもつ施設を新設する計画を立て、昨年度東京都に協議を上げました。今年7月に内示がおりれば本格的に準備が始まります。

私たちは、この事業を地域のより多くみなさまにも利用していただきたいと思っていますし、この事業所から交流が生まれ、一人ひとりが支えあって暮らしていける地域をつくるために力を尽くしたいと考えています。この事業に一人でも多くの方が賛同して下さり、事業を支える一員となっていただけることを切に願っています。

こうした願いのもと、このたび後援会では『おおぞら会を支える千人会』を起ち上げることにしました。事業を進めていく上でどうしても多くの自己資金が必要となります。安心して暮らせる地域の実現のために、ぜひ皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人おおぞら会

社会福祉法人おおぞら会后援会



“おおぞら会を支える千人会”を発足します



新規事業を応援する気持ちを集め、
法人へ寄付をします。

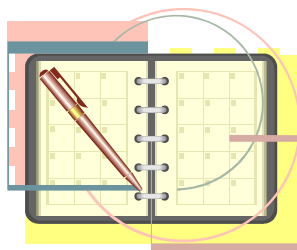
一口5,000円、1,000人の目標です！

この機会に「おおぞら会」のことを知ってもらい、ひとりでも多くの皆さんに1000人の輪を広げてください！

次号で詳しいご案内と振込先などの協力方法をお伝えいたします。ご検討ください。

活動日誌 3月1日(月)～3月31日(水)まで

- 3月 3(水) 方針会議
- 16(火) 健康ミニ講座(笠原栄養士)
- 17(水) 嘱託医健診
- 18(金) 家族懇談会
- 26(金) 自治会
「理念を語る会」
「資金を豊かにする会」
- 27(土) 評議員会・理事会
ボラセンてすき体験(てすき班)
- 31(水) 後援会運営委員会
職員会議 12(金) 26(金)



◎来訪された方々(3月31日現在)

TKC・櫻井様 ミュージックボランティア協会・櫻井様 健康センター・笠原様 ハピネスセンター様
 とも企画設計様 つばさ訪問看護ステーション様 小川クリニック・小川様 SECエレベータ様
 東京ライフサービス様 鴨下様 国立厨房様 NPO法人アンリミテッド様 山口様
 シルバー人材センター様 NPO法人メアイヘルプユー様 三鷹市就労支援センター様 森様
 飯島意匠様 あきゆらいず美養品様 フランフル・荒井様

◎実習生の方々(社会福祉援助技術実習・介護等体験・養護学校進路実習)

臨床福祉専門学校・荒木様、村中様、岸本様 東京福祉大学・山崎様

◎ボランティアの方々(いつもありがとうございます)

庄子様 福本様 岩田様

～施設長のひとりごと～

近畿タクシー株式会社の森崎社長の話を聞いた。「神戸スイーツタクシー」「JAZZ タクシー」と銘打ってロンドンタクシーを走らせている会社と言えば思い当たる方も居られるだろう。中には、「星空の車イスタクシー」と言って介護が必要な人の夜の外出に対応できるタクシーも走らせている。勿論、運転手はヘルパー資格をもつ職員である。

神戸市長田区に本社を置くこの会社、1995年1月の阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた。その最悪の状況の中で見えてきたのが「人の元気」だと森崎社長は言う。「負けてたまるか、なんとかこの街を良くしたい」という思いを「タクシーで何ができるか」というフィルターを通して形にしてきた。とにかく、話を聞いていると「おもしろそう」「夢があるなあ」と思う。すごいのは、そうした事業が地域との信用力、信頼関係を高め、人と人との結びつきを広げていることだ。

ところで、私たち法人も障がい者の地域生活支援を軸に活動を展開してきたが、「やればやるほど、やることが増える」のを実感している。大変なのだが、立ち止まるわけにはいかない。でも、どうせやるなら「こんなことできたら楽しいだろうなあ」「夢があるよなあ」と思えるものをやっていきたい。私の中では「地域でつくる お互いさまと笑顔の暮らし」をめざして、地域にこだわって地域のいろんな人たちとつながっていきたく思っている。

そして、来年8月に高齢者の地域密着型介護事業と障がい者の就労支援事業を併せた事業所を開設したいと計画している。

是非、みなさん寄り合って、いろんなアイデア聞かせてください。(みうら あきお)

おおぞら会後援会ニュース



緑が心地よい季節となりました。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、おおぞら会後援会では5月29日に総会を予定しており、そこで今後のおおぞら会の事業計画を支えていくための具体的な方策について、皆様からのお知恵をいただきながらまとめていき、あらためて思いをひとつにしていきたいと思っております。

住んでいる人みんなが笑顔になれる地域をつくりたい…そんなおおぞら会の夢に、ぜひご協力をお願いいたします。

おおぞら会後援会
会長 吉野 壽夫

後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします

年会費 1口 個人…2000円 団体…10000円

年会費は、お手数ですが直接お持ちいただくか、下記の口座にお振込みください

郵便口座 00160-0-39163 口座名義 社会福祉法人おおぞら会後援会

*後援会会費は「ゆうちょ銀行」の振込用紙をご使用いただけますが、可能であれば払込が扱えるATMをご利用いただくことで、払込手数料が80円となります。(窓口では120円です)
払込料金加入者負担の赤刷用紙も同様ですので、ATMによる払込にご協力ください。

法人へのご寄付はこちらへ …お手数ですが、振込みの上、その旨はばたけにご連絡下さい

西武信用金庫 三鷹支店 口座 (普) 1053005

名義 (社) おおぞら会 理事長 西原雄次郎

おおぞら会後援会総会を開催します！

おおぞら会を応援し、支える後援会の総会です。

当日は、はばたけ利用者が中心となってプレ企画のもちつきも行なわれます！

会員のみなさま、ぜひお越しください。

5月29日(土) 場所: はばたけ食堂

14:00 プレ企画「もちつき」

15:00 総会

16:00 懇親会

information

お宅に眠っているものありませんか？



バザー品の提供をお願いします！

衣料品・日曜雑貨・贈答品・コミック本など
いずれも新品か新品同様のものを回収いたします。

☆回収できないもの☆

電化製品・家具・ふとん・人形・書籍(百科事典などを含む)
使用済みスポーツ用品・使用済み食器など・・・

☆その他、シミ・カビ・キズ・汚れのひどい商品は回収できませんので、ご了承下さい

☆市内・近郊は回収にお伺いします！☆



お気軽に
お電話ください！

TEL 0422-32-3234

 (電話受付は平日9時~17時です！)

今年のバザーの開催は・・・

9月26日(日)です! (*予定)

★ 詳細は はばただけまでお問い合わせください ★

社会福祉法人おおぞら会

- ・アケビ・センターはばたけ (知的障害者授産施設[通所]) 三鷹市野崎 3-17-9 tel 0422-32-3234
- ・サポートネットあすは (移動支援[居宅介護]事業) (日中一時支援事業) 武蔵野市八幡町 1-6-1
- ・ショートステイさくら (短期入所事業) tel 0422-36-5151
- ・つなぐなかまの家・さくらハイツ (グループホーム・ケアホーム事業)



<http://habatake.jp>

[編集後記]

3月の連休に姉夫婦が住んでいる上海へ行ってきた。2泊3日で滞在時間は1日半と短かったが、姉夫婦がオリジナル上海ツアーを組んでくれて、早朝から晩まで一気に上海を巡ってきた。地上472mの高層展望台や高層ビル群、「これは映画のセットか!!」と思わせるような電波塔など、成長著しい中国経済の一端を垣間見た思いだった。でも昔ながらの街では露店や焼き小籠包などの店が立ち並び、公園では風揚げをする人や、トランプに興ずるオジサンたち、また路上で水とスポンジで習字の練習をする人など、それぞれに楽しんでいる上海の人たちが印象に残った。やっぱり違う世界に足を踏み入れることは、刺激があって面白い。(ト部)